



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 ジェイテック 上場取引所 東  
コード番号 2479 URL <http://www.j-tec-cor.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 彰  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長 (氏名) 村田 竜三 TEL 03-6228-6463  
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	812	3.8	31	24.7	31	△15.0	17	71.7
2023年3月期第1四半期	782	11.6	25	—	37	—	10	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 19百万円 (67.9%) 2023年3月期第1四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	2.23	—
2023年3月期第1四半期	1.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	2,064	1,047	50.7	131.48
2023年3月期	2,012	1,068	53.1	134.06

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,047百万円 2023年3月期 1,068百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では2024年3月期の当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,750	18.0	310	73.2	310	42.4	170	29.2	21.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	8,572,400株	2023年3月期	8,572,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	604,900株	2023年3月期	604,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	7,967,500株	2023年3月期1Q	7,936,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は収束方向へと向かい、5類感染症への移行と各種活動制限が緩和され、経済社会活動の正常化の兆しが見られました。一方、長期化するウクライナ情勢や資源・エネルギーおよび各種原材料価格の高騰、為替変動による物価上昇等の要因で、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような環境の下、当社グループの主力事業である技術職知財リース事業においては、当社顧客の需要動向は回復、テクノロジストに対するニーズは高水準で推移しました。引き続き営業活動に注力するとともに、主要顧客である大手製造業各社のさらなる需要拡大に備え、テクノロジストの技術力向上に向けた研修カリキュラムや設備の改善をはじめとする教育環境を強化しております。

当第1四半期連結累計期間において、売上高はテクノロジストの稼働状況の上昇等から、増加となりました。また、営業外収益としては、前年度までの特例的な助成金収入はなくなり、特段顕著なものは発生しませんでした。費用面においては、売上原価は前年より多く新卒を迎え入れられたこと等によるテクノロジスト増員で、前年同期より増加となりましたが、売上の伸びに伴い原価率は低下、販売費及び一般管理費は、全社的な業務効率化が推進されたこともあり微増に留まり、営業損益は堅調に増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高812,114千円（前年同期比3.8%増）、営業利益31,942千円（前年同期比24.7%増）、経常利益31,717千円（前年同期比15%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益17,780千円（前年同期比71.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 技術職知財リース事業

当第1四半期連結累計期間は、主に当社グループのテクノロジストの単価・労働工数が増加したことにより売上高は増加いたしました。その結果、売上高は804,524千円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は118,062千円（前年同期比2.7%増）となりました。

#### ② 一般派遣及びエンジニア派遣事業

当第1四半期連結累計期間は、引き続き休止している業務もあり、売上高は7,590千円（前年同期比6.0%減）、セグメント損失は264千円（前年同期は4,523千円のセグメント利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,064,452千円となり、前連結会計年度末より51,794千円の増加となりました。これは主に繰延税金資産の増加26,295千円によるものであります。負債合計は1,016,864千円となり、前連結会計年度末より72,352千円の増加となりました。これは主に賞与引当金の減少75,426千円があったものの、未払費用の増加180,527千円によるものであります。純資産合計は1,047,588千円となり、前連結会計年度末より20,558千円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少22,056千円によるものであります。この結果、自己資本比率は50.7%と前連結会計年度末の53.1%に比べ2.4ポイント下落いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,332,834	1,344,145
受取手形	669	—
売掛金	433,392	457,212
契約資産	8,022	5,666
電子記録債権	1,676	3,329
仕掛品	272	146
前払費用	64,578	64,061
その他	10,963	5,483
流動資産合計	1,852,409	1,880,043
固定資産		
有形固定資産	44,807	43,781
無形固定資産	1,811	1,660
投資その他の資産		
敷金及び保証金	42,302	41,159
繰延税金資産	65,383	91,679
投資有価証券	5,943	6,127
投資その他の資産合計	113,630	138,965
固定資産合計	160,248	184,408
資産合計	2,012,658	2,064,452
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	98,282	91,529
未払金	88,245	80,683
未払費用	58,285	238,812
未払法人税等	55,920	43,363
未払消費税等	59,356	68,306
預り金	22,773	20,876
賞与引当金	161,545	86,118
その他	103	60
流動負債合計	544,513	629,750
固定負債		
長期借入金	161,323	141,295
退職給付に係る負債	238,675	245,818
固定負債合計	399,998	387,113
負債合計	944,511	1,016,864
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	261,834	261,834
資本剰余金	250,483	250,483
利益剰余金	657,941	635,884
自己株式	△92,162	△92,162
株主資本合計	1,078,097	1,056,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,665	3,792
退職給付に係る調整累計額	△13,615	△12,244
その他の包括利益累計額合計	△9,950	△8,452
純資産合計	1,068,147	1,047,588
負債純資産合計	2,012,658	2,064,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	782,284	812,114
売上原価	558,779	570,982
売上総利益	223,504	241,132
販売費及び一般管理費	197,887	209,189
営業利益	25,616	31,942
営業外収益		
受取配当金	47	56
助成金収入	11,376	—
その他	663	17
営業外収益合計	12,087	73
営業外費用		
支払利息	408	298
営業外費用合計	408	298
経常利益	37,295	31,717
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	37,295	31,717
法人税、住民税及び事業税	42,594	40,289
法人税等調整額	△15,656	△26,352
法人税等合計	26,937	13,937
四半期純利益	10,358	17,780
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,358	17,780

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	10,358	17,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△514	127
退職給付に係る調整額	1,638	1,370
その他の包括利益合計	1,124	1,498
四半期包括利益	11,482	19,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,482	19,278
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	774,212	8,072	782,284	—	782,284
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	1,615	1,615	△1,615	—
計	774,212	9,687	783,899	△1,615	782,284
セグメント利益	114,948	4,523	119,472	△93,855	25,616

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額(△93,855千円)の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	804,524	7,590	812,114	—	812,114
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	804,524	7,590	812,114	—	812,114
セグメント利益又は損失(△)	118,062	△264	117,797	△85,855	31,942

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額(△85,855千円)の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。